

SDGs達成に向けた具体的な取組



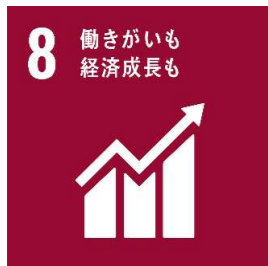
1	毎朝ラジオ体操を実施しています	当社では、設立当時より、作業現場での怪我や事故防止はもちろんのこと、社員一人一人の健康な身体づくりを目的として、毎朝全員でラジオ体操を実施しています。
2	社員全員、毎朝検温をし、体温チェック表に記入しています	当社では、新型コロナウイルス感染症対策として、社員全員、毎朝検温をし体温チェック表に記入しています。また、来客者にも同様に検温とチェック表への御記入をお願いしています。事務所や打合せ室、および工場内の各部所に消毒液を設置すると共に、体調が気になる場合や自宅待機明けのセルフチェック等の為に、抗原検査キットを当社で用意しています。
3	法令に基づく健康診断と予防接種の実施をしています	法令に基づく定期健康診断およびインフルエンザの予防接種を毎年実施し、社員全員の健康管理に努めています。
4	冷暖房エアコンの風の有効活用で、工場全体の働きやすい環境づくりに配慮しています	夏季の熱中症対策と冬季の防寒対策として、従来のスポットクーラーやヒーターだけでなく、新工場（R4年竣工）に設置した冷暖房エアコンの風を、併設するプレス工場へも効率良く循環させることで、工場全体の働きやすい環境づくりと社員の健康に配慮しています。
5	工場内に大型ミスト噴霧機を設置し、コロナ感染症対策と夏季の熱中症対策を行っています	ph12.5の強アルカリイオン水（成分の99.9%が純水）の生成装置と大型ミスト噴霧器を導入し設置しています。工場内にミストを噴霧することで除菌・消臭をし、感染症対策を行うと共に、社員が作業中にマスクを外すことが出来る様になることで、夏季の熱中症対策にも配慮しています。
6	溶接現場において溶接ヒュームの測定を行い、全体換気装置と呼吸用保護具を使用しています	健康障害を及ぼす恐れのある「溶接ヒューム」の測定を専門機関から実施してもらい、その結果に基づいた換気装置の導入と呼吸用保護具の着用により、作業者の安全と健康面に配慮しています。
7	有害化学物質を把握し、適切な使用に取り組んでいます	法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいます。
8	安全推進委員会を実施しています	毎月1回（月末）、各職場の安全推進委員が集まり、月毎に安全重点目標を決めています。毎日の全体朝礼で唱和することで安全意識の啓発を行うとともに、危険ヶ所や危険作業がないか、委員が定期的にパトロールするなど、労働災害の未然防止に取り組んでいます。



1	外部研修や資格取得への参加（生産性の向上とスキルUP）をサポートしています	新たな技術の習得と生産性の向上のため、費用の補助により、積極的に外部研修への参加をサポートしています。
2	品質会議を実施しています	全社員を対象に、1ヶ月に一度（約1時間）食堂に集まり、品質会議を実施しています。不良事例の報告と再発防止策について共有し、社員全員で考え水平展開をはかることで、社員全員のスキルアップを行っています。（※現在コロナ感染症対策につき、全社員で集まったの会議は自粛しております）
3	弊社フィリピン現地法人のスタッフに対し、本社工場での技能実習を行っています	当社のフィリピン現地法人において有望な人材スタッフに対し、企業単独型の技能実習制度を活用し、本社工場で一年間の技能実習を行っています。日本の「ものづくりの技術」と「品質管理」を学びながら、日本語の勉強と日本の文化に触れてもらう機会を提供しています。本社と燕工場の社員も、勤勉で真面目で明るい性格のフィリピン人スタッフと一緒に働く中で、自分たち自身に対する気付きや成長に繋がっていきます。



1	油の処理を専門業者に依頼しています（水質汚濁防止）	製造で使用された廃油の処理を専門業者に依頼、管理を徹底し環境保全に努めています。
2	環境配慮型の洗浄機およびろ過装置を使用しています	環境配慮型のメタルシート洗浄機を導入し、薄板の加工の油・粉塵・レーザー加工のドロス・酸化物をph12.5の強アルカリイオン水（成分の99.9%が純水）で洗浄。衛生対策と安全な作業環境づくりに取り組むと共に、洗浄で汚れた排水を超微細な膜でろ過し、浄化された洗浄液を再利用しています。
3	工場廃水に関する規制を遵守しています	エアーコンプレッサーから発生するドレン水を、処理装置とフィルターでろ過することで、工場廃水に関する規制を順守し、活動地域の水質改善に寄与しています。



1	長時間労働を見直していきます	「働き方改革」の取り組みの中で、社員の残業時間をデータで管理し、目標の残業時間を超過しないよう、そしてさらに少しでも減らしていけるよう取り組んでいきます。
2	高ストレス者を減らすよう心掛けています	年に1度（4月）に、社員一人ひとりと個人面談日をセッティングし、事前にセルフチェックをもらった「個人面談シート」の結果をお互いに確認しながら、仕事量の負荷や仕事に対するストレス・意欲などを確認しています。また、社員一人ひとりの悩みや会社に対する要望などを聞き、それについて一緒になって考え改善していくよう心がけています。
3	石和会の活動を通じて、福利厚生を推進しています	全社員で構成される石和会は、お互いの親睦と融和を図り、楽しく明るい職場の健全育成を図ることを目的としています。夏忘れ会（ボーリング大会）やバーベキュー大会を企画・実施するなど、社員同士の和を大切にしています。福利厚生の一貫として、SNOW PEAK社のキャンプ道具のレンタルを実施しており、家族でキャンプを楽しんでもらっています。
4	雇用延長制度があります	満60歳で定年ですが、本人が希望し会社が合意した場合は、定年を過ぎても満70歳まで雇用延長が可能です。（1年毎の契約期間更新になります）



1	すべての人が性別に関わらず、平等に機会が与えられ能力を発揮できる職場	当社のフィリピン現地法人では、LGBTQのスタッフも働いていますが、差別なくお互いを尊重し合いスタッフ自身も明るい性格でムードメーカーとして職場で活躍しています。仕事への意欲と能力を平等に評価しています。
2	男性・女性共に同じ作業をしています（労働者の平等）	プレス作業や検査の現場においても、男性と女性関係なく同じライン内で、同じ作業を行っています。
3	正社員登用制度を設けています	当社では、パート（非正規社員）として働いた経験や功績を評価した上で、正社員を目指すことができます。家庭環境に合わせ、女性が働きやすく活躍できる職場環境づくりに取り組みます。（※2名正社員登用実績あり）



1	環境マネジメントシステム（エコアクション21）を認証・取得しています	『エコアクション 21』は、環境省が組織や事業者等が環境保全への取り組みを自主的に行うための方法を策定した環境マネジメントの認証・登録制度です。環境関連法規制の遵守、化学物質使用量の抑制・管理、温室効果ガス排出量の把握と削減の取組などを自主的に行うことで、持続可能な社会の構築を目指します。
2	除雪作業を行っています	社員が除雪用バケットを取付けたリフトで、工場敷地内と一緒に近所の道路の除雪も行っています。
3	エネルギーの効率的な活用と削減に取り組んでいます	社内の電灯を長持ちするLEDに替え、交換頻度と使用電力の削減を推進しています。また、直射日光の入る方角の窓には遮光フィルムや遮光カーテンを設置しています。さらに、室温上昇を抑えることで、空調の為の電力消費を削減し無駄なエネルギーの削減に取り組んでいます。
4	デマンド監視システム／警報装置の導入による省エネ化を推進しています	本社工場および燕工場にデマンド監視システムを導入。稼働電力のピークシフトを監視し抑制に努めています。稼働負荷をコントロールする事で、エネルギーの無駄使いをなくし省エネ活動に取り組んでいます。
5	ペーパーレス化促進による資源利用効率の向上を図ります	WEB会議システムの導入、社内書類のペーパーレス化の推進で、紙媒体資料を順次データ化、サーバーおよびクラウド上で管理・運用できるようにし、省エネ化と業務効率化を図ります。
6	ゴミの分別徹底、リサイクルの促進をしています	当社では、廃油・鉄・ステン・アルミ等のスクラップを含めた産業廃棄物の分別を徹底的に行っています。また、段ボール・古紙等の資源ごみも専門業者と提携し、資源を有効活用しています。